

創設 明野浄水場

自家発電設備等更新実施設計委託

仕 様 書

筑西市上下水道部水道課

第 1 章 総 則

1. 業務の目的

本仕様書は、「創設 明野浄水場 自家発電設備等更新実施設計業務」（以下「本業務」）について定めるものである。

2. 適用範囲

本業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。

3. 業務概念

本業務を施行するに当たっては、発注者の意図及び目的を十分理解したうえで経験ある管理技術者を定め、且つ、適切な人員を配置して最高技術を発揮するよう努力するとともに、正確丁寧に行わなければならない。

4. 管理技術者

管理技術者は、技術士（上下水道部門（上水道及び工業用水道））の資格を有する者とし、業務の全般に渡り技術的管理を行わなければならない。

5. 法令等の遵守

受注者は本業務の遂行にあたり、本仕様書によるほか、以下に示す法令等を遵守しなければならない。

- ・水道法
- ・水道法施行令・施行規則
- ・水道維持管理指針
- ・水道施設設計指針
- ・建築基準法
- ・個人情報保護法
- ・その他の関係法令

6. 業務の指示及び監督

- （１）本業務の受注者は、業務を施行するにあたり、当該契約に発注者が別に定める監督員と常に密接に連絡を取り、その指示を受けなければならない。
- （２）受注者は、本業務の各段階に着手するときは、当該段階の基本方針について、発注者の承認を受けなければならない。
- （３）受注者は、業務施行上必要と認められるもので、本仕様書の解釈に疑義が生じた事項、及び仕様書に明記していない事項については、発注者と協議しその指示に従わなければならない。

7. 成果品に対する責任の範囲

受注者は、本業務完了後に誤測、不備、脱漏が発見された場合は、速やかに成果品の訂正を行わなければならない。これに要する費用は、すべて受注者の負担とする。

8. 成果品の管理及び帰属

成果品の管理及び帰属は、すべて発注者とする。受注者が成果品を公表する事については、一切これを認めない。

9. 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

10. 個人情報の取扱い

受注者は、本業務中に知り得た個人情報を適切に扱うとともに厳重に管理しなければならない。また、個人の権利、利益を侵害することのないよう配慮し、第三者に情報を漏らしてはならない。

11. 秘密の保持

受注者は、本業務の遂行にあたり知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

12. 提出書類

受注者は、本業務の着手、又は、完了の際は、下記の書類を提出しなければならない。

- ・ 着手届
- ・ 管理技術者届
- ・ 工程表
- ・ 作業計画書
- ・ 完了届
- ・ 納品書
- ・ 資格証明書類

なお、提出された事項を変更しようとするときは、その都度発注者に提出し承認を受けなければならない。

13. 工程管理

受注者は、工程に変更が生じた場合は、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1 4. 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき、又は、協議をしたときは、その内容を遅延なく報告しなければならない。

1 5. 民地への立ち入り

屋外作業の着手に先立ち、土地所有者及び近隣住民に、土地立ち入りについて承諾を得ること。

1 6. 事故防止及び損害賠償

作業中、交通事故その他の事故防止に十分努めなければならない。事故が発生した場合は、直ちに必要な措置を講ずるとともに、事故発生の原因、経過及び事故による被害の状況について速やかに発注者に報告しなければならない。

本業務中に、受注者の原因によって生じた事故や第三者に与えた損害等については、受注者が一切の責任を負わなければならない。

1 7. 提出期日

本業務成果品の納期は、令和 8 年 3 月 1 9 日とする。

なお、必要に応じて、一部の成果品を提出させることがある。

第 2 章 設計全般

1. 一般事項

(1) 管理技術者は、打合せに必ず出席しなければならない。

(2) 打合せ内容を明確にし、双方確認の上、議事録を作成すること。

2. 設計基準

設計にあたっては、受注者の指定する図書及び下記の参考文献に基づき業務を行わなければならない。

- ・ 特記仕様書参照

3. 参考資料の貸与

設計のための参考資料として、発注者より貸与するものは下記のとおりとする。

- ・ 平成 20 年度 筑西市水道事業創設認可申請書
- ・ 令和 3 年度 筑西市水道事業 水道施設更新計画
- ・ 令和 3 年度 筑西市水道事業 創設 玉戸浄水場施設更新基本計画
- ・ 令和 5 年度 筑西市水道事業 アセットマネジメント 2024
- ・ 令和 5 年度 筑西市水道事業経営戦略 令和 6 年度～令和 15 年度

- ・筑西市水道ビジョン 2024
- ・既存設計図書（竣工含む）
- ・その他必要な設計資料

なお、発注者より貸与された資料について受注者は、破損、滅失、盗難、漏洩等事故のないよう十分に注意し、発注者の許可なくみだりに複製、公開、第三者への貸与をしてはならない。

4. 設計資料

設計の各種根拠、資料などはすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

5. 参考文献の明記

本業務に文献その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

6. その他

この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて両者協議して定める。

第 3 章 雑 則

1. 工期延長

本業務の工期については、発注者が妥当と認めた場合は、原則として期間を延長することができる。なお、業務の都合により一時中止を命ずることがある。この場合の工期については、別途協議する。

2. 工事発注後の変更

受注者は、工事施工において変更が生じた場合は、設計業務が完了した後でも、変更設計書を作成するものとする。